

## 企画課

## 地域と大学をつなぐ若い力を表彰

県立広島大学庄原キャンパス卒業式

3月19日、みどりしんきんホール（庄原市民会館）大ホールで、県立広島大学庄原キャンパスの卒業式が挙行されました。

このたび、本市では、地域のまちづくりや活性化に貢献した学生を称える「市長表彰」を初めて実施し、卒業生2人に表彰状を贈呈しました。表彰を受けたのは、田邊風さん、近藤翔太さんの2人です。

今回表彰された2人は、ボランティアサークル「さくらプランニング」に所属し、地域イベントへの参画やボランティア活動を通じて、地域コミュニティの活性化に大きく貢献されました。

また、地域課題の解決に主体的に取り組む姿勢や、大学と本市をつなぐ架け橋としての役割が高く評価されました。

式典で八谷市長は、「学生の皆さんが地域の一員として積極的に関わり、力を発揮してきたことに深く感謝している。今後も、若い世代の挑戦と活躍が地域の未来を支えていくことを期待し、大学との連携を一層深めていきたい」と、今後のさらなる活躍への期待が込められた言葉が贈られました。

市では今後も、学生と地域がともに成長できる取り組みを推進していきます。



式の最後に記念撮影



表彰を受ける近藤さん



表彰を受ける田邊さん

## 行政管理課

## 県広報コンクールで最優秀賞

令和7年度広島県広報コンクール



8月号の表紙

市が発行する市政情報誌「広報しょうばら」2025年8月号の表紙が、令和7年度広島県広報コンクールの一枚写真の部で、最優秀賞に選ばれました。

表紙を飾ったのは、「第25回清流めぐり利き鮎会」で日本一に輝いた西城川の鮎。清流の中で躍動する鮎と、それを見守る釣り人の姿を通して、庄原の自然と人の営みが織りなす一瞬を切り取りました。

審査員からは、「鮎や人物が鮮明に写り、一瞬合成かと思うほどだった」「写真とキャッチコピーがドラマチックで、鮎釣りの臨場感が伝わってくる」「大自然の迫力と鮎釣りの躍動感が圧巻であり、自然豊かな庄原に行ってみたくなる一枚である」と高く評価されました。

作品は、公益社団法人日本広報協会が主催する「令和8年全国広報コンクール」に推薦されます。

※4月号の市政トピックスでは、組織機構の再編に伴い新設・変更のあった部署においても、イベント実施時点の部署名で表記しています。

世界へ羽ばたく産業機械、さく岩機メーカー

## ヤマモトロックマシン株式会社

- ✓ 働く人と家族を大切に、未来をつくる会社です
- ✓ 安心を届ける会社で、一緒に働きませんか？

## ACCESS



広島県庄原市東城町川西424-1

TEL 08477-2-2137

ヤマモトロックマシン



広告